

第3学年 音楽科学習指導案

紫波町立紫波第二中学校

日 時 平成18年10月2日(月) 5校時

学 級 3年2組(男子15名 女子17名 計32名)

授業者 小岩 貴子

1 題材名 混声合唱の響き

「曲の特徴を生かして、表現を工夫しよう」～合唱コンクール～

2 題材について

(1) 題材について 混声四部合唱「ジェリコの戦い」 黒人霊歌

混声三部合唱「はじまり」 工藤直子 作詞 木下牧子 作曲

2曲とも過去の3年生が合唱コンクールで歌っていたこともあり、旋律を知っている生徒も多い。

「ジェリコの戦い」は黒人霊歌の中でも特に親しまれている曲のひとつである。四分の四拍子、ホ短調。軽快なテンポでエネルギッシュな曲調であり、強弱の表現やユニゾンからハーモニーへの変化など多彩で盛り上がりを感じさせられる合唱曲である。大意として、英雄のジョシュアがジェリコ砦に捕らえられているイスラエルの民を解放するために戦うというものである。

「はじまり」はゆったりとした四分の三拍子のア・カペラで始まり、スピード感あふれる跳躍的なメロディがやや速めの八分の六拍子にのって歌われる。親しみやすいメロディと歌いやすい音域で生徒には人気がある。リズムやメロディは単純で繰り返しが多いが、和声的に色彩豊かで強弱の変化に富んでいる。そのため表現の工夫がしやすく演奏効果をあげることができる。

(2) 生徒の実態

明るく元気な生徒が多く、合唱活動にも積極的に取り組む。女子生徒のほとんどは特設合唱団に所属し、コンクールにも出場している。男子生徒のなかには音程を正しく取れない人も数名おり、思い切り声を出せないでいる。

合唱コンクールの曲が決まってからは音楽の時間以外にも放課後も練習をしており意欲的である。

1学期は独唱に取り組み、個々に思い切り声をだせるようにした。2学期はア・カペラの課題曲を設定し、声だけで作る音楽を体験するとともに、響きのある豊かな声とハーモニー感を育てたいと考えている。

(3) 指導の構想

「ジェリコの戦い」は斉唱で歌い始め、四部合唱になりハーモニーを作っていく。「はじまり」の練習を含め、音の重なりや歌詞の意味を考えた強弱の変化や曲想の工夫をする中で、本校の研究テーマである思考力を育てたいと考えている。

3 題材の目標

- ・ ユニゾンや掛け合い等の曲の持ち味を生かし、スケールの大きな音楽表現を工夫する。
- ・ 表現の技能を伸ばし、豊かな響きの混声合唱を楽しむ。

4 題材の指導計画（8時間）

- ・ 楽譜をみながら曲を鑑賞し、曲の雰囲気をつかむ.....（1 / 2時間）
- ・ パート練習で音を覚える.....（3・1 / 2時間）
- ・ 曲の構成、強弱、速度の変化を生かした表現の工夫.....（1時間）
- ・ 旋律の繰り返しや受け渡し、和音のバランス等に配慮した効果的な表現の工夫.....（1時間：本時）
- ・ 録音して聞いてみて求める演奏に近づける練習を繰り返し、仕上げる.....（2時間）

5 本時の目標

曲想の変化を合唱の形や強弱記号をもとに工夫することができる。

歌詞の内容にあった表現の工夫ができる。

6 本時の評価規準

		音楽への関心・意欲・態度	音楽的な感受や表現の工夫	表現の技能	鑑賞の能力
題材の評価規準		練習に積極的に参加し、楽曲にふさわしい表現をしようとする。	曲想の変化を感じ取り、楽曲にふさわしい表現の工夫ができる。	強弱の変化や歌詞の内容を理解し、楽曲のイメージを表現することができる。	
具体の評価規準	おおむね満足 B	歌詞の内容について考え、歌詞の内容を歌うことで表そうとしている。	合唱形態の変化、伴奏の変化に気づき表現を工夫することができる。	曲にあった曲弱の変化や歌詞の内容を表現することができる。	
	十分満足 A	歌詞の内容について考え十分理解し、歌詞の内容を歌うことで表そうとしている。	合唱形態の変化、伴奏の変化に気づき、曲想にあった強弱を考え、表現を工夫することができる。	曲にあった強弱の変化や歌詞の内容を表現することができる。	
	Cへの支援	ポイントとなる言葉を歌詞の中から示し、どのような内容なのか気づかせる。	合唱形態が変化し、強弱が変化していることに気づかせる。	強弱の変化に気づかせ意識して歌わせる。	

7 本時の展開

	学習過程	生徒の活動	指導上の留意点
導 入 10. 分	0．既習事項の確認 (思い出してみよう)	0． 「ジェリコの戦い」の合唱をする。 わからないパートがあれば音の確認 歌詞の内容確認	(学んだ力：知識) (学ぼうとする力：意欲)
	1．問題・素材の提示	1．この曲でハーモニーを感じる部分はどこか(4つのパートが重なるところ) ・ 9小節～15小節 ・ 17小節～24小節 ・ 2番カッコから ・ フェルマータ部分 ・ コーダ	(学ぶための力：思考力)
ハーモニーの変化を感じ取りながら強弱を考えて歌おう			
展 開 35 分	2．課題の設定・把握 (とらえよう)	2．9小節～24小節まで合唱する ・各パートの役割はどのようになっているか ・和音の変化	・同じ音のパート ...テノール
	3．課題解決の予想 (たぶん～だろう)	3．フェルマータの部分を合唱する。 ・強弱記号をつけて歌ってみる。 ・fがついているがどのように歌ったらこの曲にふさわしい表現になるか考える。 ・パートでまとめたものを発表する。	・主旋律のパート ...ソプラノ ・土台で支えるパート ...バス ・中で和音を作るパート ...アルト (学ぶための力：思考力)
	4．予想の分析 (確認しよう)	4．発表してでたものを試してみる。	・プリント記入 ・パートでまとめ
	5．課題の解決 (わかったことは)	5．自分たちの演奏にふさわしいのはどれか決める。	
終 結 分	6．活用・一般化 (やってみよう)	6．強弱をつけて歌ってまとめる。	